

招提北中だより

枚方市立招提北中学校
平成 29 年 1 月 11 日(水曜)
第 10 号 電話 050-7102-9265
070-2299-4277
FAX 072-867-1911

新年明けまして、おめでとうございます。

平成 29 年、酉（とり）年は、穏やかな天気が続き、とても暖かい三が日でスタートしました。本年も生徒のみなさん、家族の皆様にとって素晴らしい年になることを願っています。

さて、新年を迎えるにあたって、次の 2 つの諺（ことわざ）を紹介します。

雨垂れ石を穿つ（あまだれ石をうがつ）

「穿つ（うがつ）」とは、穴を開けるという意味です。「ポタポタと落ちる雨だれが、長い時間をかけて石に穴を開けるように、微力でも時間をかけて根気よく続ければ、成就することができる」というたとえです。何事にも、根気強く、コツコツと努力を続けることが大切です。

千里の道も一歩から

「千里という非常に遠い所に行くときにも、まず、第一歩を踏み出さなければならない。これと同じように、大きなことをやり遂げようとするときにも、まずは手近なところから始めて、それを積み重ねていかねなければならない。」という意味です。

今、紹介した 2 つの諺は、「大きな夢や目標を達成するためには、小さなことを積み重ねて一歩一歩前進することが大切である」と教えています。

3 学期は、大変短く瞬く間に過ぎていきます。努力を積み重ねて、夢や目標に向かって前進してください。みなさん一人ひとりにとって有意義な学期になることを願っています。

「1 月は行く、2 月は逃げる、3 月は去る。」・・・一日一日を大切に。

3 学期は、1 年間の総まとめの学期であり、1・2 年生にとっては、新しい学年を迎える準備期間でもあります。1 学期、2 学期の反省点を振り返り、同じ失敗をしないよう心がけましょう。また、自分で良かった点は、今以上に伸ばしていきましょう。

3 年生は、自分の進路実現に向け、さらにギアアップしてラストスパートをかけていることだと思います。これまで自分が頑張ってきたことを糧として、今後は体調管理にも気を配りながら、本番ではベストコンディションで 100% の力を発揮してください。



第 68 回 枚方市成人祭(はたちのつどい)

1 月 9 日には、第 68 回 枚方市成人祭（はたちのつどい）が市内 19 中学校において、約 4,300 人余（平成 8 年 4 月 2 日から平成 9 年 4 月 1 日までに生まれた市内在住者対象）の新成人の門出を祝福することを目的として開催されました。（昨年度の出席率は約 7 割弱）

招提北中では、85 人の新成人が出席し厳粛な中にも 5 年ぶりの再会を喜ぶ新成人の姿が印象的でした。そして式のオープニングとアトラクションでは吹奏楽部の部員たちが、先輩たちをお祝いし気持ちのこもった演奏をしてくれました。また、式の準備・後かたづけでは、男子テニス、女バレー、ソフト部の生徒たちが協力してくれました。



バレー部 第4回枚方フレッシュカップ優勝！

12 月 23 日に行われました第 4 回枚方フレッシュカップにおいて招北中バレー部が見事、優勝シトロフィーと賞状を手に入れました。おめでとう！顧問の池尻先生からは「努力すれば報われることを実感できた。素晴らしい」と話されていました。今後、ますます活躍が期待されます。



サッカー部 第3回香里丘カップ 優勝！

12 月 25 日に行われました第 3 回香里丘カップサッカーの部において招北中サッカー部が見事優勝し、盾と賞状を手に入れました。おめでとう！顧問の溝尻先生からは「日々の努力の積み重ねの結果。これからも継続して努力し、大阪・近畿・全国への階段をのぼっていきましょう！」と話されていました。今後、ますます活躍が期待されます。



また、第 95 回全国高校サッカー選手権に大阪府代表として出場、ベスト 4 に進出した東海大仰星高校のチームには、主将をはじめ招北中の卒業生が数名在籍しており活躍してくれました。在校生にとっては頑張っている先輩が身近にあり、素晴らしい先輩たちを目標に今後さらなる活躍を期待します。

吹奏楽部、クリスマスファミリーコンサートを開催

12 月 25 日 午前 11 時から、第 1 音楽室において吹奏楽部が、アンサンブル発表会&クリスマスコンサートを開催しました。

部員たちは、赤いサンタの帽子をかぶり、会場にはクリスマスツリーや手作りの飾りつけなどで、クリスマスムードたっぷりの中、約 1 時間の演奏会を行いました。当日は、多くの保護者の方々等に会場にありがとうございました。

部員たちにとっては、日ごろの練習の成果を披露するよい機会になりました。

